

ストッカシステム用シーケンサ載せ替え

レーザ加工機のストッカシステムに搭載されている『シーケンサ』につきまして、部品製造メーカーでの生産中止に伴い修理用部品の入手が困難となりました。これにより、『シーケンサ』が故障した際のシステム復旧に多大な時間を費やし、生産効率低下による損失を生じる可能性が高くなります。

そのリスクを回避するため、代替シーケンサへの予防交換（リニューアル）をご提案させていただきます。なお、代替シーケンサへの予防交換（リニューアル）には調査・準備・交換の作業を伴います。（くわしくは下記「予防保全効果の流れ」をご覧ください）お客様におかれましては、交換完了まで約3ヶ月の期間を要することをご了承頂きますようお願い申し上げます。

対象機種



MELSEC-Aシリーズ

対象機種	生産中止部品
HD	シーケンサAシリーズ
LX	
LZ	AnNCPU, AnACPU, AnUCPU
LV	QnACPU, Q4ARCPU
HV	A2C(J)CPU, AnSCPU
HV II	AnUSCPU, QnASCPU 他

予防保全交換の流れ

流れ	作業内容	期間
調査	現地調査 ソフトウェア採取, 持ち帰り	1日
準備	ソフトウェア交換 代替シーケンサへのインストール	約 2ヶ月
交換	現地でのシーケンサ交換 調整, 動作確認	1日

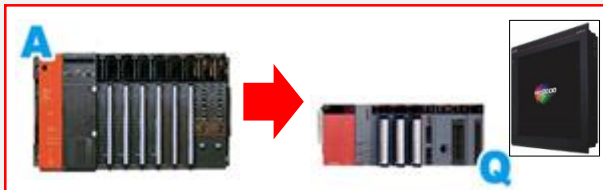
調査・交換作業の2日間、システムの稼働停止が必要となります。

※上記はイメージとなりますので、システムの仕様によっては、準備期間に数ヶ月を要する場合や、工事不可能な場合もございます。

施工例

シーケンサAからシーケンサQへのリニューアル工事

※シーケンサ交換に伴い画面ユニット（GOT）の交換が必要です。



交換完了期間：約3ヶ月

訪問回数：2回（事前調査、代替シーケンサ交換）

ソフトウェア準備：約2ヶ月（ソフトウェア改造）

部品	詳細	型名
シーケンサ	ベースユニット	Qシリーズ
	電源ユニット	
	CPUユニット	
	入力ユニット	
	出力ユニット	
GOT	タッチパネル	GOT2000
	アタッチメント	-
	ケーブル	-



- 東日本コールセンター（レーザ事業部） TEL. 048-710-4397 FAX. 048-710-4398
- 中日本コールセンター（レーザ事業部） TEL. 052-719-7980 FAX. 052-719-7956
- 西日本コールセンター（レーザ事業部） TEL. 06-6489-0471 FAX. 06-4868-4655

2020年5月作成
RG5100-0481-*